



西中の風

継続と徹底

伊丹市立西中学校長

大西 規之

いいクラスでいてください

これから紹介するのは、2年前と1年前の学校だよりに掲載した内容です。この時期、特に3年生にとっては大切なことですので、再々度紹介したいと思います。

次に紹介するのは、愛知県のある中学校3年生の受験時期の出来事です。「1月末の水曜日のこと。なぜか窓から大声で「頑張れ！」って叫んでいる生徒がいたそうです。「誰に向かって叫んでいるんだろう」と思って、その生徒に尋ねると、「今頃、〇〇さんたちが推薦入試を受けているんです。私たちの声なんて聞こえないだろうけど、どうしても応援したくて」と話してくれました。その日の夕方でした。3年生を担当する先生に、「ちょっと来てください」と呼ばれて教室に行くと、一つの机を指差してこう言われたそうです。「何か書いてあるのでよく見たら、今日、推薦入試へ行っている子の机に素敵な落書きがしてあるんですよ。

『〇〇さん、頑張れ!』とか『お疲れ様でした。きっと大丈夫だよ』とか。机に落書きするのはダメだけど、これはぜひ本人に見せたいから、私は知らないことにします」とニクイ先生ですね。「私は知らないことにします」なんて。話はここで終わりません。昨日、推薦入試を受けて合格した人たちが、「帰りの会に少しだけ時間をください!」と担任の先生に頼みに来ました。何をやるのかなあって見ていたら、「この前は、自分たちが受験のとき、応援してくれてありがとうございました。今度は僕たちがみんなを応援します!」と言った後、大きな声で、「みんな頑張れ!! 頑張れ!!」とエールを送ったのでした。

「仲間を応援するため、机にメッセージを書くことも素敵。聞こえないのに大声で応援することも素敵。お礼にと、みんなにエールを返すのも素敵。そんな子供たちのやり取りを温かく見守る担任の先生も素敵」

これから、ますます受験(受検)に対する不安が大きくなっていくと思います。自分のことだけでなく、クラスメイトのことも気づかなければなりません。互いにエールを送れるクラスでいてください。

先生からもらった一言

我々大人も、学生時代に先生からもらったたくさんの励ましの言葉を今でも覚えています。これまで、それを糧に様々な苦難を乗り越えてきたようにも思います。有村架純さんやインターネットから拾った「一言」を紹介したいと思います。ぜひ、みなさんもこれらの「一言」を励みとして、日々の生活を送ってください。

まず、女優 有村架純さん(本校卒業生)からの創立70周年記念に際してのメッセージより

最後に、西中学校の卒業式で校長先生が言った言葉を皆さん伝えたいと思います。
「ありがとうの数だけ、人は賢くなる。
ごめんさいの数だけ、人は優しくなる。
さようならの数だけ、人は愛情を知る。」
私はこの言葉がすごく印象に残っています。

1 失敗した。笑われた。どれもあなたが行動したからこそ得られた偉大な経験

中学の生徒会長の選挙演説で緊張して固まってしまいました。全校生徒から笑われ、もちろん落選。落ち込んでいたら先生から一言。嗚咽するほど泣いてしまいました。

2 いま実を結ばなくても、努力することを覚えれば次にいかせる

学校の成績が伸び悩んでいた時に、先生からもらった言葉です。たとえ今がダメでも、努力することができるようになれば別の機会に必ず力になると言われました。これからのためにあきらめずにやろう!と思うことができました。

3 努力の先に見える景色がある

学生時代、陸上部できつい練習をしている時に、先生が励ましてくれた言葉で乗り越えることができました。大人になった今でも、自分を追い込まないといけない局面では、この言葉が不可欠です。

4 本番で緊張するのは、一生懸命練習してきた証拠

学生時代に学校代表で出たスピーチ大会で、本番前に緊張で声が震えていた私に、先生から

一言。緊張しても良いんだ！と不安が消えて、練習の成果を出すことができました。

5 苦しい時こそ、勝負の時

学生時代、野球部に所属していました。毎晩遅くまで練習して疲れ果ててしまい、投げ出したくて仕方なかった時に先生から一言。大人になり、仕事で残業の日々が続くと、この言葉を思い出し、乗り越える力をもらっています。

6 自分との約束を守りなさい

仕事に悩んで自暴自棄になっていた私に、高校の先生が同窓会でくれた言葉です。小さなことでいいから自分との約束をつくって努力しなさい。そうすれば必ず道はひらける、と。背筋が伸びる思いで、毎日を丁寧に生きようと思うようになりました。

7 人生に「もう遅い」ということはない

短大の時、就職活動中に準備不足で焦っていたら、先生がこの言葉をくれました。一般職入社でしたが、勉強を続け、資格を取得。子どもを持ってもずっとフルタイムで働き続けてこられたのはこの言葉のおかげです。

8 失敗した時の心配は、失敗してからにしなさい

中学の時、失敗を恐れて何もしない私に先生がくれた言葉です。失敗した時の後悔より、成功した時の喜びの方が大きいよと言われ、何事にもチャレンジする勇気をもらいました。

9 勉強したくないならしなければいい。でも、将来その責任を取るのは自分自身

中学生の時、勉強が大嫌いだった私に先生がくれた言葉です。自分のために勉強する、ということ初めて意識しました。それ以来、自ら勉強をするようになったので、先生にはとても感謝しています。

10 失敗は負けではなく財産

学生時代、受験に失敗した時に、先生からもらった言葉で前向きになれました。当時はあまり好きな先生ではありませんでしたが、生徒ひとりひとりを大切にしてくれた先生でした。今でも感謝しています。



ホームページを適宜更新中！！